

# 株式会社ビジュアルソフト



## 働きやすい職場を目指して

### フレックスタイムと裁量労働制の併用

県内でも有数のIT企業である同社においては、フレックスタイム制を創業当時より導入している。フレックスタイム制は同社の基幹業務を担っているシステムエンジニアやプログラマーに適用、コアタイムを10:00~17:00(休憩1時間)とし、原則8時間勤務となるよう個人の裁量で出勤管理を行い、1か月ごとに清算することとしている。



また5年前より裁量労働制を導入し、管理職やWEBデザイナー等、一部の専門職社員は、成果第一主義のもと目標に対する結果を年俸査定に反映させている。どちらの制度も、社員それぞれの

生活リズムに合わせて、個々の生産性を最大限発揮できる時間帯に業務時間を設定できる点がメリットである。

さらに同社では年度3回直属の上司と面談を実施している。当年度の目標に対する進捗状況や最終結果、またその結果を踏まえた次年度の目標設定のすり合わせが主たる内容であるが、それに加えて働き方やキャリアパスについても双方納得するまで話し合っている。

### 創業者の「ヒト」を大切にしたい

創業当時のIT業界においては、長時間労働が当たり前という労働環境であり、IT業界では社員が定着しないというイメージが世間一般の認識であった。創業者である東社長は会社設立の際、自社を成長・拡大させていくためには、そこで働く「ヒト」こそが一番大切であり、従業員の定着化や新規採用の充実、働きやすいと感じてもらえる環境整備こそが重要と考えた。長時間労働で結果を出すことを是とせず、自分の時間を確保しながら結果を出してもらうにはどうしたらよいか悩み、辿り

着いた答えがフレックスタイム制と裁量労働制の導入であった。

東社長は会社を立ち上げる前、他のIT企業で勤務した経験がある。過酷な労働環境の中、新しい人が入ったと思ったらいつの間にか辞めていく状況を目の当たりにしてきた。その経験が創業時の「ヒト」を大切にするという確固たる信念となり、現在に至るまで企業風土として深く根付いている。



### 生産性向上、そして会社の成長へ

フレックスタイム制と裁量労働制により、朝ゆっくり出社し夜遅くまで仕事をする社員や朝早く出社し午後早く帰宅する社員等、それぞれのライフスタイルに合わせた働き方で自身のプライベート時間を充実させ

ており、社員の満足度は高い。また業務の時間管理は各個人に委ねられていることから成果に対する責任感が強く、効率を追求する社員が多い。こうしたことが会社の生産性向上の主要因となっている。人材採用の面では、IT業界において両制度を適用している会社はあまりないこと、また同業他社と比較して社員の定着率が高いこともあり、自社の強みとして両制度による働きやすさをアピールしている。



### 企業情報

【業種】IT・情報通信業 【資本金】3,000万円 【従業員】113名  
 【所在地】福井県福井市八重巻町314  
 【HP】<http://www.vss.co.jp/>

#### ●事業概要

企業経営及び事務合理化のコンサルテーション、コンピュータソフトウェアの開発及び販売、ソフトウェアパッケージ開発及び販売、各種ネットワークシステムの構築及び保守、インターネット関連事業、コンピュータとその関連機器及びOA機器販売、広告宣伝に関する業務

